



一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

渡島檜山支部報

<https://www.jarl.com/ohs/>

第 52 号

2024.8.26

■発行責任者

JARL 渡島檜山支部長

佐々木 朗 JH8CBH

函館市銭亀町 210-13

第 49 回 JARL 渡島檜山支部大会のご案内

令和 6 年度JARL渡島檜山支部大会・ハムの集いは、北斗市で開催いたします。まだ、暖かい9月に日程を変更させていただいての開催です。函館近郊の皆さんはもとより、管内、管外各地よりのご参加をお待ちしております。

1 日時

令和 6 年9月15 日(日)

午後1時～午後4時

(受付開始12:30)

※昼食を済ませて来場ください。

2 会場 北斗市農業振興センター(北斗市東前 74-2)

大野新道萩野小交差点から 200m位七飯方向に入ったところ

3 内容 業務・会計報告、意見交流、津軽海峡コンテスト入賞者紹介、パネルディスカッション、各種展示、ジャンクオークション、ハンディ機の抽選

(1)意見交流について、皆様の意見を積極的に伺います。

(2)パネルディスカッションについては、「JA8 時代を振り返る」をテーマに、その後小グループで意見交流をします。

(3)抽選はハンディ機一台の予定です。

参加条件は、会員、非会員、免許の有無を問いませんが、免許のない方は、これを機会に免許を取る、非会員の方は、これを機会に会員になる、そして、一年間に当選した無線機で 100 局程度交信することです。詳細な報告までは求めませんが。

(4)ジャンクオークションですが、全て無料提供とします。複数の希望者の場合は、○×クイズ等で当選者を決めます。無料で提供できるものをお持ち下さい。

(5)ネームプレートのある方は、お持ちください。ない方は支部で用意します。

(6)余った年賀はがきや、書き損じのはがきなど、ご寄付いただければ幸いです。

4 その他

(1)前夜懇親会は、最終ページにあります。

(2)まだ、感染症の心配もありますが、マスクの使用は、各自の判断とします。

(3)ビューローへ送るカードがあれば、お持ちください。大会終了後、直ちに発送します。



常に挑戦の気持ちで

日本アマチュア無線連盟渡島檜山支部

支部長 佐々木 朗(JH8CBH)



晩夏の候ですが、お空のコンディションもよく、FBなハムライフをお過ごしのことと存じます。日頃より、支部運営にご理解とご協力をいただき、心より、お礼申し上げます。

このたび、再び渡島檜山支部運営のリーダーシップを執らせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、野球を普段見ることのない私も大谷翔平選手のことはニュースでよく耳にします。「誰もやったことがないようなことをやりたい。」これは、彼が高校を卒業後、メジャー入りをしたいという気持ちを表明した時の言葉だそうです。最終的には、高校生からすぐにメジャーへの挑戦はかなわなかったものの、今、メジャーリーグで次々と誰もやったことのない記録を打ち立てているのは誰もが知るところです。

昨今のアマチュア無線界の情勢は、決して追い風とは言えません。会員が減ったから、やっても来る人が少ないから、まだコロナが心配だから、などと事業ができない理由はすぐに見つかります。しかし、そのような逆風の中ではありますが、支部会員が一丸となって、一步一步前に進み、今までやったことのなかったアマチュア無線の社会貢献、そして、地域クラブ再生など、長期戦を覚悟し、挑戦して参りたいと思います。また、かつてアマチュア無線を楽しんでいた方のところを少しずつ回り、再開局のお誘いをしてみようと思います。そして、「渡島檜山支部は輝いているね。」と言ってもらえるような支部運営になるよう全力を尽くしてがんばります。

私はリーダーとして、皆さんからいただいた民意を自信としながら、ベストを尽くして参ります。会員の皆様におかれましても、できる範囲でかまいませんので、支部の事業へ目を向け、ご協力いただけるようお願い申し上げます。

夏のコンディションも、まだもう少し好機ようです。会員の皆様におかれましても、日々、ご自身のアクティビティーの向上などに努めていただき、アマチュア無線の楽しさ、すばらしさを実感する日々であっていただきたいと思います。

渡島檜山支部大会に寄せて

一般社団法人日本アマチュア無線連盟

北海道地方本部長 正村 琢磨(JH8HLU)



渡島檜山支部大会が開催されますこと心よりお慶び申し上げます。
また、支部の会員の皆様には日頃から当連盟の事業に際して、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

また、本年6月に開催されました定時社員総会では、前会長の除名というこれまでにはない議題が提案され、社員の皆様には大変重い判断をしていただくことになりましたこと、そして、会員の皆様におかれましても大変ご心配をおかけしましたことをまずは深くお詫び申し上げます。

さて、すでにご承知のことと思いますが、定時社員総会後の理事会において新会長が選出されました。新会長には森田耕司氏(JA5SUD)が引き続き就任されることになり、副会長として東海地方本部長の木村時政氏(JA2HDE)、全国理事の三井武氏(JA8DKJ)のお二人が就任されました。

三井氏の副会長就任は、前副会長の原氏(JA8ATG)の就任に続き、北海道からの二人目の就任です。8エリアにとっては嬉しい出来事であるとともに、大変心強いことでもあると思っています。

また、定款の改正にともなって常務理事が置かれることになり、山内貴博氏(7K1BIB)と坂井志郎氏(JH4PHW)のお二人が就任されました。

森田会長は「積極的な活動と情報発信」「組織運営の透明化」を基本方針としており、この2本の柱に基づいた活動が今後ますます活発に行われることとなります。私も理事のひとりとして他の理事の皆様とともに協力しながら、アマチュア無線とJARLの発展のため取り組んでまいります。

また、北海道地方本部においても新しいメンバーを迎え、それぞれの地域で活動が始まっております。

北海道地方本部としましては、9月に「北海道アマチュア無線セミナー2024」を札幌市で開催いたします。このセミナーは、北海道ハムフェアと隔年で実施していたものですが、コロナ禍のためにしばらく中止しておりました。今回、数年ぶりに再開することになりました。「パソコンとアマチュア無線の融合」と「アマチュア無線のベーシックな楽しみ方」をテーマとして、道内外でご活躍中のアマチュア無線家の方々に講師としてご講演いただきますので、ぜひ会場に足を運んでいただき最新の情報や技術を得ていただきたいと思います。

アマチュア無線界では、アマチュア局の減少傾向が続き、アマチュア無線という趣味から遠ざかってしまう方が増加している現状があります。

アマチュア無線は、年齢や職業、国境を超えてコミュニケーションを楽しむ大変素晴らしい趣味です。そして、この趣味の持つ素晴らしさを一番良く知っているのは私たちアマチュア無線家です。

会員の皆様におかれましても、アマチュア無線の楽しさ素晴らしさを多くの方々にお伝えいただき、新たな仲間を増やしていただくとともに、アマチュア無線を継続していただけるよう身近な方々に働きかけ、仲間を増やし、減らさない状況をつくりだしていただくことをお願いいたします。

結びになりますが、支部大会の準備にあたられました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、渡島檜山支部の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念してご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

日本アマチュア無線連盟青森県支部
支部長 岡田 竜也(JQ7ATB)



この7月より青森県支部長を拝命致しました、JQ7ATB 岡田 竜也と申します。

この度、JARL 渡島檜山支部・支部報の発行にあたり、このようなご挨拶の場を設けてくださいました佐々木支部長並びに支部報の編集に携わったすべての皆様に感謝の意を表します。

これをご覧になられている皆様は初めての方が多いと思いますので、簡単に自己紹介をさせていただきます。私は昭和 60 年、愛知県の生まれで現在 38 歳です。アマチュア無線のきっかけは 19 歳の学生時代に同級生から 4 アマの講習会(JARD)の受講に誘われたことから始まります。また、同時期(2005 年)に愛知万博が開催され、8J2AI を従事者免許があれば運用できることを知り、個人局の免許を受ける前に 8J2AI で第一声を出したことが始まりです。個人局はその約半年後、JQ2SAI というコールサインで 2006 年に VHF/UHF 20W で免許を受け、その後 3 アマを取得、HF～1200MHz 帯 50W(1200MHz 帯は 10W)にアップグレードし、7MHz CW をメインに2・3・0エリアでの移動運用を中心に行ってきました。3年ほど前に青森県八戸市に引っ越し、移住を決断、そのタイミングで現在の JQ7ATB の免許を受け、現在に至っております。

渡島檜山支部と青森県支部の交流は長きにわたり続けられてきたもので、歴代の渡島檜山・青森県の両支部長、そして両支部の会員の皆様との友好関係の上で成り立っていることを感じております。今後も両支部の良好な友好関係のため、交流事業等を続けて参りたいと思います。その一つでもあります、9月15日に北斗市にて開催を予定されております渡島檜山支部大会・ハムの集いにも初めて出席させて頂く予定ですので、会場で皆様とお会いできることを楽しみにしております。

最後になりましたが、今後渡島檜山支部のさらなる発展をご祈念致しまして、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

令和6年度支部運営方針

最終目標

JARL 渡島檜山支部の活性化と JARL の発展

柱 1

製作教室・体験運用などを通して、若者世代の免許取得を働きかける。

柱 2

支部会員が楽しめる、また再開局のきっかけとなるような事業を推進する。

柱 3

アマチュア無線の社会貢献の礎を築く。

具体的事業

※構想中の事業も含まれます。

- ・青少年のための科学の祭典(柱1)
- ・支部大会・ハムの集い(柱2)
- ・支部報発行(柱2)
- ・青森県支部との交流(柱2)
- ・支部コンテスト・津軽海峡コンテストの開催(柱2)
- ・支部結成50周年行事(柱2)
- ・非常通信体制の確立(柱2、柱3)
- ・ロールコールの開催(柱2)
- ・モールズ講習会の開催(柱2)
- ・講習会への支援(柱1、柱2、柱3)
- ・電波教室の開催(電波適正利用推進員協議会と連携して(柱1))
- ・地域クラブ開設の模索(柱2)
- ・特別局の招致(柱2)
- ・再開局に向けての訪問活動(柱2)
- ・監査指導業務(柱3)
- ・メーリングリスト・ホームページ(柱1)
- ・フォックスハンティングの開催(柱2)
- ・アマチュア無線に関する講座(柱2、3)

業務無線・アマチュア無線・各種アンテナ工事

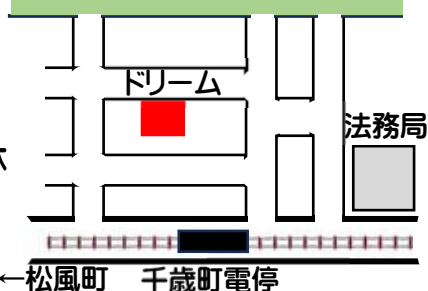
ドリームレディオシステム

040-0032 函館市新川町 22-5

営業時間 9時から18時(日、祝は16時) 不定休

電話 090-8908-2825 0138-76-1610

Email je8ibl@mac.ncv.ne.jp

HP: <http://www.ncv.ne.jp/~je8ibl/>

令和6年度支部運営方針(具体的な事業)

2つの事業について、説明いたします。

1 支部結成50周年事業について

令和5年は、それまで北海道が一つの支部であったのが、地域特性を考え8支部体制になりました。渡島檜山支部の誕生です。当支部はこれまで、10年ごとに記念式典を開き、記念誌を発行して参りました。渡島檜山支部で育てられ、これまで支部の文化とともに過ごしてきた私にとっては、支部長として、この事業を成功させ、諸先輩や草創期の会員の皆様の活動に感謝するとともに、次の世代に向けての出発点にさせていただくことが責務であり、恩返しでもあるとも考えました。そこで、若手の会員にもプロジェクトのメンバーとして入ってもらいながら、事業を進めて参りたいと思います。会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

JARL渡島檜山支部結成50周年記念式典

日時 令和6年11月9日(土) 午後6時

場所 函館市湯川町 3-3-26 畑野商店内 ゆったりーな

会費 3000円

記念誌の編集も進めて参ります。ご協力を心よりお願い申し上げます。

詳しくは、プロジェクトが立ち上がり、詳細な計画が決まり次第、お伝えしていきます。

2 非常通信ボランティアについて

国内では、未曾有の災害のニュースの情報が私たちにも届いています。アマチュア無線は、通信網が遮断された時には、有効な情報伝達手段であることは、これまでの災害での活用から証明されております。

非常通信に対する意識や備えは、アマチュア無線家としても、大切なことだと考えます。特に、昨今のアマチュア無線の社会貢献が見直され、非常災害時から災害復旧時まで継ぎ目のない支援ができることが明確にされ、災害発生時においては、災害対策本部、諸機関、そして避難所を運営することになるであろう町内会との情報伝達手段として、脚光を浴びていくと考えます。

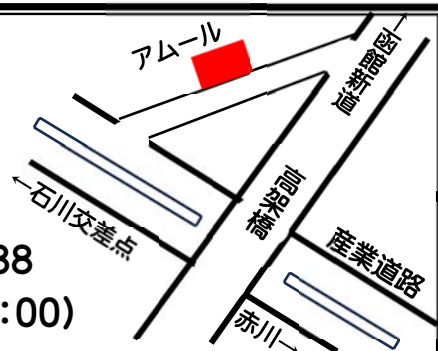
そこで講習会開催時には、町内会のモデル地区などを想定し、免許取得を促して参りたいと思います。また、現非常通信ボランティアは、訓練時、また、災害時にリーダーシップを取ることができるよう研修体制を進めて参りたいと思います。

アマチュア無線・業務無線機・防犯器具取扱店
JARL会費受付業務代行店

有限会社 アムール

函館市石川町 72 番地 電話:0138-46-6788

水曜日定休日 10:00~19:00(日曜日は 17:00)



令和6年度支部事業予定

日付	内容	備考
6月24日	支部方針を発表・ホームページ公開(OHS、郵送)役員公募、依頼	
7月14日	第1回役員会	望洋団地会館
7月13日	ロールコール(キー局 JH8CBH)	
7月21日	ガイダンス局運用 ～9月13日	渡島・檜山管内
8月3日	ロールコール(キー局 JE8OGI)	
8月24日	第2回役員会	見晴公園研修室
8月25日	青少年のための科学の祭典参加	函館市民会館
8月26日	渡島檜山支部報発行	
9月6日	渡島檜山支部コンテスト ～9月8日	
9月7日	ロールコール	
9月14日	支部大会前夜祭 本町 8-20 くいもの屋わん	会費 4400 円
9月15日	第49回 JARL 渡島檜山支部大会・ハムの集い 13:00	北斗市農業振興 C
9月29日	青森県支部大会に参加(青函交流) 28 日前夜祭	八戸市
10月5日	ロールコール	
10月13日	第3回役員会	
11月2日	ロールコール	
11月9日	支部結成 50 周年記念式典・祝賀会 18:00 函館市湯川町 3-3-26 畑野商店 ゆったりーな	会費 3000 円
12月7日	ロールコール	
12月	アマチュア無線に関する講座 (非常通信に関わることを予定)	未定
1月1日～	ZOOMを使ったモールス講習会	3月末まで
1月4日	ロールコール	
1月	第5回役員会 新年会	
2月1日	ロールコール	
2月	電波教室 (北海道電波適正利用推進員協議会と連携)	未定
2月1日	ロールコール	
3月	第5回役員会 決算、事業報告	
適時	非常通信に備えての機器点検コール	詳細未定
随時	ホームページの管理 メーリングリスト(OHB,及び OHS)の管理	

令和 6 年度支部役員紹介

役職	コールサイン	氏名	市町
支部長	JH8CBH	佐々木 朗	函館市
総務幹事	JM8OTS	松平 真一	函館市
常任幹事	JH8NNW	中澤 隆行	函館市
会計幹事	JM8AOH	田中 正博	函館市
幹事	JE8OGI	村田 隆	函館市
幹事	JK8XBR	船橋 幸三	函館市

役員の自己紹介

● 支部長 佐々木 朗(JH8CBH)函館市

中学校3年生からアマチュア無線を楽しんでいます。来年で開局50周年を迎え、「早いもんだなあ。」と思っております。HFから430MHzまで毎日のようにオンエアしております。特にCWが好きで、その音色に魅せられています。今年は和文にも力を入れ、少しでも交信数を増やすようがんばっています。

今年は、短波帯のコンディションもいいので、たくさんオンエアしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



● 総務幹事 松平 真一(JM8OTS)函館市

このたび、総務幹事を務めることになりました、JM8OTS 松平です。仕事で防災や災害について扱う機会があります。いまアマチュア無線の社会貢献が求められる中、特に非常通信への備えについて、啓発活動に力を入れていきたいと思っております。

アマチュア無線では、主に2mFMと7MHzのSSB・CWに出ています。よろしくお願いいたします。



● 常任幹事 中澤 隆行(JH8NNW)函館市

HF帯を中心にオンエアしております。毎日マイクを握るのが習慣となっており、全国の皆さんと、交信するのが、何よりの楽しみです。今回常任幹事という大役を務めることになりましたが、「アマチュア無線が大好き」ということで、皆さんにも楽しんでいただく企画をたて、自分自身も勉強していきたいと思えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



● 会計幹事 田中 正博(JM8AOH)函館市

2011年 アマ4級を取得し開局13年を迎えました。初めてCQ CQ CQ と呼びかけて返信をいただいた時の感動を今でも覚えています。

しかし時の流れと同時に無線法規や工学も忘れた感を覚える今日この頃です。初心に帰って教科書の見直しを始めていたところでした。

今般、会計幹事を拝命されましたが、会員皆様のご協力・ご指導を宜しくお願い申し上げます。



● 幹事 村田 隆(JE8OGI)函館市

前回に続いて、今回も幹事を引き受けさせていただくことにいたしました。開局してもうすぐ40年になります。最近、デジタル系に凝っており、WIRESS やFT8で楽しんでいることが多い日々です。今は、RTTYの設定を勉強しているところです。

過日ロールコールのキー局をやり、ドキドキでしたが、たくさんのローカル局にご挨拶できて、とてもいい機会となりました。2mはよく聞いています。どうぞよろしくお願いします。



● 幹事 船橋 幸三(JK8XBR)函館市

徐説夢は夢であらずの言葉が脳裏から離れなく、昔先生に指導して頂く事が手っ取り早く、上達することが必要に応じ、早く吸収できると考え、積極的に有効な取り組みは何か、私自身分かり難い、分かり易い方法内容と基本話題など、心の豊かさ、失敗が成長する大切さ、みんなで気軽に参加できるように、また、困惑することもありえると思えます。いろいろと勉強している最中です。経験豊かな先輩方、よろしくお願いします。



令和5年度決算・事業、令和6年度予算案報告

科 目		R5 決算額	R6 予算額	期日	内容
前年度繰越高		122,510	103,302	4/15	役員会
収 入	支部費	126,950	125,520	5/18	北海道地方本部8支部発足 50周年記念特別局運用
	賞典収入	0	0	6/18	非常通信伝達訓練
	寄付金収入	0	0	6/25	社員総会
	受取利息	0	0	7/10	役員会
	雑収入	9,000	10,000	7/15	電波教室(ラジオ作り) 電波適正利用推進員協議会
小 計		258,460	238,822	7/17	北海道ハムフェア特別局運用
支 出	会議費	0	6,000	9/1	第31回渡島檜山支部48時 間コンテスト
	催物費	110,448	60,000	10/7	支部報原稿募集開始
	渉外費	0	0	10/15	役員会
	通信費	26,048	38,000	11/18	渡島檜山支部 懇親会 (ハム の集い前夜祭)
	交通費	0	0	11/19	渡島檜山支部ハムの集い 函館競輪場テレシアター
	消耗品費	11,760	10,000	1/14	役員会
	事務印刷費	4,085	5,000	1/20	支部協力モールス講習会
	コンテスト費	2,817	5,000	毎月第 1土曜	支部ロールコール
	賞典費	0	0		
	非常通信費	0	5,000		
	諸会費	0	15,000		
	雑費	0	0		
小 計		155,158	144,000		
次期繰越高		103,302	94,822		

JARL 渡島檜山支部発足 50 周年記念
卓上カレンダーが作成されました。



監査指導委員会だより

今年度の、監査指導委員は、委員長 JR8ARS 宮嶋 終(おさむ)、委員JA8TMJ 砂山 寿幸、JK8TYW 西川 貴博、JH8CBH 佐々木 朗の4名体制で業務を行って参ります。

監査指導委員会は、JARLの規定により、次のことを行います。

(1) 電波障害に関する業務

- ① アマチュア局による電波障害に関する相談受付・対策等
- ② アマチュア無線機への電波障害に関する相談受付・対策等
- ③ 電波障害に係る実地調査

(2) アマチュアバンド内における進入電波のモニター

(3) アマチュア無線に関する育成指導

(4) JARLガイダンス局の運営および管理

※ガイダンス局の運用には、アマチュア局の免許とは異なる三陸特以上の業務用の資格が必要となります。

電波障害、アマチュアバンド内の運用など気になることがありましたら、監査指導委員へお申し出ください。関係機関とも連携しながら、問題の解決に当たっていきます。緊急なもの、悪質なものについては、即日対応をして参ります。情報提供をお願いします。

☆☆決まりを守って正しい運用をしましょう。☆☆

1 工事設計と実際の無線機が合っていますか。

技術適合の無線機は、届け出のみで使用することができます。無線機を購入、廃棄した場合は、手続きをお願いします。

2 コールサインを正しく送みましょう。

昨今、講習会では、呼び出し符号をきちんと送信することの大切さを強く訴えております。また、お空においても時々、コールサイン不送出局にお声がけさせていただいております。(電波の規正で法律の範囲内となります。)最近430を聞いていると、コールサインを時々送出するチャンネルがあり、改善されつつあります。コールサインを送出する文化を道南から発信していくようあらゆる機会に各方面に呼びかけていきます。

3 空中線電力は守られていますか。

免許状の空中線電力が50W の場合、ハイパワー機を、単につまみで50Wに調整するとか、出力調整スイッチでパワーを落とすとかの対応では、違法となります。また、トラック、乗用車など移動する局は、ライセンスに関らず全て50W 以下となります。

4 呼出や応答、また通信の内容は適切ですか。

アマチュア無線は、誰が聞いているかわかりません。また、必ず誰かがワッチしているという前提で通信をしたいものです。アマチュア無線の免許をこれから取ろうという方にも、「アマチュア無線ってかっこいいなあ。」と思われるような通信をお願いします。

(監査指導委員長 JR8ARS 宮嶋 終)

第 32 回 JARL 渡島檜山支部 48 時間コンテスト規約

- 1 日時：令和6年9月6日(金)18:00～9月8日(日)18:00 まで
- 2 参加資格：日本国内で運用するアマチュア無線局
 【管内局】渡島檜山管内で運用する局 【管外局】管内局以外の局
 ※コンテスト中の運用場所の変更を認めます。(管内と管外をまたがる変更は不可)
- 3 周波数：3.5～1200MHz 帯(3.8/10/18/24 MHz、レピータを除く)の 9 バンド
- 4 参加部門：電信電話部門のみ

部門		管内局	管外局
マルチバンド		INMULTI	OUTMULTI
シングルバンド	3.5MHz	IN3.5	OUT3.5
	7MHz	IN7	OUT7
	14MHz	IN14	OUT14
	21MHz	IN21	OUT21
	28MHz	IN28	OUT28
	50MHz	IN50	OUT50
	144MHz	IN144	OUT144
	430MHz	IN430	OUT430
	1200MHz	IN1200	OUT1200

※社団局のシングルオペによる参加は可能とする。

- 5 交信相手： (管内局)日本国内で運用するアマチュア局
 (管外局)渡島檜山管内で運用する局
- 6 交信方法：
 - ①呼び出し 電話:CQ渡島檜山支部コンテスト 電信:CQ OH TEST
 - ②コンテストナンバーの交換
 - ・管内局:RS(T)+ハムログコード(下記参照)
 - ・管外局:RS(T)+都府県、地域(北海道)ナンバー
 ※したがって当コンテストでは、マルチとして 113 及び 114 は使われない。
- 7 得点及びマルチプライヤー：
 - ①得点:完全な交信 1点。同じバンドでの同一局との交信は、マルチが異なっても、1回とする。
 - ②マルチプライヤー:交信相手局の運用場所を示す都府県・地域等。
 - ③総得点の算出方法
 - ・マルチバンドの場合 [各バンドにおける得点の和]×[各バンドで得たマルチプライヤーの和]
 - ・シングルバンドの場合 [当該バンドにおける得点の和]×[当該バンドで得たマルチプライヤーの和]
- 8 交信上の注意事項：
 - ① ゲストオペによる運用は禁止とする。
 - ② コンテスト中の運用場所の変更はコンテストナンバーが変わるものを含めて認める。た

だし、管内と管外をまたがる変更は不可。

③ その他については、「JARL コンテスト規約」に準ずる。

9 提出書類：

JARL 電子ログ形式、JARL 制定のログ、サマリーの電子メールでの提出、および郵送

10 締め切り： 9 月末日 郵送は消印有効。

11 失格事項：

①規約違反。

②2 部門にわたっての書類の提出。

③締め切り後の提出。

④提出書類の記載内容に 著しく不備があった場合。

⑤審査の結果、提出書類に虚偽の記載が認められた場合。

12 表彰：管内局管外局共に 5 局までを表彰する。参加局には「渡島檜山支部 48 時間コンテスト参加証」を贈る。また入賞者は翌年の渡島檜山支部大会で紹介する。

13 その他：

①同点による順位付けについては、最終交信時刻が早い局を上位とする。

②QSL カードについては、同バンド、同モード、同一運用地などの発行を控えるなど、QSL ビューローに優しい配慮をいただければ幸いです。

14 発表：JARL NEWS(入賞局)、渡島檜山支部報、渡島檜山支部 HP(全参加局)

15 提出・問い合わせ先：

<郵送> 042-0922 北海道函館市銭亀町 210-13 佐々木 朗(JH8CBH)

<メール> ohcontest@edu-hakodate.jp (-は、ハイフン)

メール受領後、速やかに、手動で確認メールを送ります。

○管内局(ハムログコード)

函館市 0104、北斗市 0136、七飯町 01024E、鹿部町 01025B、森町 01025D、
八雲町 01079A、長万部町 01071A、木古内町 01021B、知内町 01021C、
福島町 01067A、松前町 01067B、江差町 01059A、厚沢部町 01059B、
上ノ国町 01059C、乙部町 01053A、せたな町 01028B、今金町 01040A、
奥尻町 01016A

○管外局(都府県・地域等のナンバー)

・北海道の地域

宗谷 101、留萌 102、上川 103、オホーツク 104、空知 105、石狩 106、
根室 107、後志 108、十勝 109、釧路 110、日高 111、胆振 112

・都府県

青森 02、岩手 03、秋田 04、山形 05、宮城 06、福島 07、新潟 08、長野 09、
東京 10、神奈川 11、千葉 12、埼玉 13、茨城 14、栃木 15、群馬 16、山梨 17、
静岡 18、岐阜 19、愛知 20、三重 21、京都 22、滋賀 23、奈良 24、大阪 25、
和歌山 26、兵庫 27、富山 28、福井 29、石川 30、岡山 31、島根 32、山口 33、
鳥取 34、広島 35、香川 36、徳島 37、愛媛 38、高知 39、福岡 40、佐賀 41、
長崎 42、熊本 43、大分 44、宮崎 45、鹿児島 46、沖縄 47、小笠原 48

青森県・渡島檜山両支部共催「第22回津軽海峡コンテスト」結果

(2024 年5月11日～12日実施)

【管内局】		個人 1200MHz の部	★JH7ZZC/7	868
個人 50MHz の部		★JA7AWM 240	(参加局 3局)	
★JH8UUR	150	★JH8NHC 72	失格 JH8CBH コンテストナンバー不正	
★JA7CLX	100	★JL8LGW 39		
★JA7KHQ/7	92	★JI7GWD 33		
★JA8OW	84	★JA8EJZ 20		
★JR8CSA	16	(参加局 5局)		
J077GVC	2		【管外局】	
(参加局 6局)		個人 マルチバンドの部	個人 144MHz の部	
		★JJ8UDA 6,897	★JA8KGG/8	136
個人 144MHz の部		★JA8FHM 6,541	★JL7XNP/7	91
★JH70YV	2,679	★JR7WKJ 2,288	★JM7AAD	49
★JG7WEN/7	2,482	★JL8VTC 2,244	JH8HCZ/8	40
★JE7JXA	351	★JH7NMS 1,748	JM8MUA/8	6
★JR8FGY	240	JQ7ATB 1,518	(参加局 5局)	
★JM7AYT/7	88	JH7LMU 1,440	個人 マルチバンドの部	
JA7AXP	70	JR7BVQ 1,080		
JA7CUA	52	JR7GLV 656		
JN7FCM	6	JM8RWB 572		
JH8WRC/7	4	JN1SCA/7 540		
(参加局 9局)		JP7UIV 288	(参加局 2局)	
		JR7DUT/7 196	【支部対抗】	
個人 430MHz の部		JE8NTJ 119	★青森県支部	103
★JK8JZQ	204	(参加局 14局)	★渡島檜山支部	71
★JQ7BIU/7	135			
★JR8DAG/8	92	社団局マルチバンドの部	(総参加局 48局)	
(参加局 3局)		★JA7ZUP 1,683		
		★JE7YSH/7 1,054		

※入賞者は、それぞれの支部大会で紹介させていただきます。

子どもたちにラジオ作りを指導しました～青少年のための科学の祭典～

8月25日(日)に函館市民会館を会場に青少年の科学の祭典が開催され、私たち渡島檜山支部は、ラジオ作りのブースを出展しました。

この活動は、これまで20年近く続いている支部の伝統行事の一つでもあります、コロナで5年振りの再開となりました。

今回は、11名のインストラクターで、21名の子どもたちのラジオ作り指導に当たり、手渡すことができました。



今回子どもたちが挑戦したのは、スピーカーが鳴るFMラジオ。感度抜群で、会場でもはっきりと放送を

聞くことができました。

10時の開場とともにたくさんの子どもたちが入場してきました。私たちのブースをめぐってきた子どもたちもいました。

指導した伊久留さんの感想

久しぶりの科学の祭典参加で、朝から楽しみにしていました。長く指導に携わってきましたが、今も昔も子どもたちの真剣さは変わりません。今回も、子どもたちは一生懸命、ラジオ作りに取り組んでくれました。完成してスイッチを入れるのは、私もとても緊張しますが、無事放送が聞こえた時



の子どもたちの目の輝きは最高です。今年も来て良かったと思う瞬間でもあります。

子どもたちからのメッセージカードは、ずっと大切にします。

子どもたちからのメッセージ

・ここみさん(5年生)

なべしま先生、指導ありがとうございました。半田づけがむずかしかった。音がでてうれしかったです。

・たけるくん(中学1年生)

いとう先生、今日はラジオ作りの体験をさせていただき、ありがとうございました。ぼくは、ふだんラジオを聞きませんが、家で、



家財整理・終活・引越・解体

便利屋 オタスケスーパーマン

湯川町3丁目3番26号 畑野商店内

59-1616

今日作ったラジオを聞いてみたいです。今日は本当にありがとうございました。

まとめ

子どもたちのラジオ離れが心配されましたが、「案ずるより産むが易し」で、今年もたくさんの子供たち(昔の子どもたちの参加も)でブースがいっぱいになりました。

「子どもたちの笑顔が私たちのご褒美。」を合言葉にこの事業を進めてきましたが、今年もまさにその通り。IC チップのはんだ付けで苦労しながらも、全てのラジオが無事完成。インストラクターの皆さんは、笑顔と快い疲れと共に、帰路に就かれていました。

また、子どもたちも、家に戻り、自分の手で完成させたラジオから流れる放送を聞き

ながら、電波の不思議さ、素晴らしさを感じているでしょうか。いつか、「アマチュア無線の免許を取ろう。」などとなったら、最高過ぎるぐらい最高ですね。

レポート(JE8OGI 村田)



後列 JJ8KTT JH8MCT JE8HLA JE8OGI JA8IRQ JA8EGS JM8RWB
前列 JH8NNW JH8CBH JA8DHR JL8JUK JA8EJZ

9月の動き

9月6日(金)18:00～9月8日(日)18:00

支部コンテスト

9月7日(土) 20:00

支部ロールコール 145MHz

9月14日(土) 19:00

支部大会前夜祭

函館市本町 8-20 くいもの屋わん

会費¥4,400 円 要事前申し込み

※申し込みは JM8OTS 松平へ

9月15日(日) 13:00

支部大会 北斗市農業振興センター

9月22日(日) 10:00

地方本部主催アマチュア無線セミナー

デ・アウネ札幌 JG1MOU 浜田さん講演他

9月29日(日) 28日(土)は前夜祭

支部間交流事業

青森県支部大会(八戸市)参加

※申し込みは支部役員へ 費用3万円程度

編集後記

朝夕の風に秋の気配を感じるころとなりました。日中はまだまだ暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。今回の支部報は、50周年記念誌に力を注ぐことを考え、ちょっと控えめの内容にさせていただきました。

11月の式典に向けて、若手の会員の

メンバーを入れて、プロジェクトを立ち上げて参ります。メンバーで力を合わせ、アマチュア無線愛のいっぱい詰まった記念誌の完成、そして、感動の記念式典を目指し努力して参ります。

今後とも皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。(松平)